



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場会社名 ニチコン株式会社

上場取引所 東大

コード番号 6996 URL <http://www.nichicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員社長 (氏名) 荒木 幸彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員常務 IR室長 (氏名) 近野 斉

TEL 075-231-8461

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日

平成24年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	44,647	△24.2	△1,403	—	△226	—	△1,253	—
24年3月期第2四半期	58,916	12.9	3,414	42.0	2,609	113.9	1,011	77.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △3,316百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △495百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△17.54	—
24年3月期第2四半期	14.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	132,096	90,092	67.3	1,244.47
24年3月期	139,150	94,084	66.7	1,299.69

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 88,905百万円 24年3月期 92,850百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
25年3月期	—	7.50	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,000	△10.8	△4,000	—	△2,500	—	△3,800	—	△53.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細につきましては、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	78,000,000 株	24年3月期	78,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	6,559,573 株	24年3月期	6,559,463 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	71,440,493 株	24年3月期2Q	71,440,862 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	10
(1) 所在地別業績	10
(2) 海外売上高	11
(3) 販売実績	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年9月30日）のわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景とした緩やかな回復基調にありましたが、電力不足問題や円高、株式市場の低迷などにより依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。海外においては、欧州は財政危機問題が長期化する中で景気低迷が続いており、中国を含む新興国においても経済成長の減速が顕著となり厳しい経営環境となりました。

当社グループが関連する市場におきましては、薄型テレビなどのデジタル家電やパソコン、インバータ関連機器等の低迷が続き、電子部品の需要は総じて低調に推移しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は44,647百万円と前年同期比24.2%の減収となりました。また、利益につきましては、営業損失は1,403百万円（前年同期は3,414百万円の営業利益）、経常損失は226百万円（前年同期は2,609百万円の経常利益）、四半期純損失は1,253百万円（前年同期は1,011百万円の四半期純利益）となりました。

このような状況のなかで、当社グループは中期経営計画の経営ビジョンに沿って、コンデンサ、回路、インバータ等のコア技術を核としてデジタル&パワーエレクトロニクス分野に注力するとともに、高い成長が期待できるエコ、EV/HV（電気自動車/ハイブリッド車）、インバータ関連事業を経営の新たな柱とするために、環境関連のパワーエレクトロニクスビジネスを統括する「NECST (Nichicon Energy Control System Technology) プロジェクト」を推進し、世界初の「V2H (Vehicle to Home) システム」となる「EVパワーステーション」や家庭用蓄電システム「ホーム・パワー・ステーション」など新製品の事業化を進めています。また、新興国市場における販売網の拡大や、海外での生産体制の強化を実施するとともに、原価低減や品質向上に向けた徹底的な取組みを行っています。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末（平成24年3月末）に比べ7,054百万円減少し132,096百万円となりました。

主な減少の内容は、現金及び預金が1,119百万円、受取手形及び売掛金が3,287百万円減少したことに加え、有価証券および投資有価証券が2,108百万円減少したことなどによるものです。

純資産は、前期末に比べ3,991百万円減少し90,092百万円となりました。また、自己資本比率は67.3%となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、6,379百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失が392百万円となりましたが、減価償却費が3,782百万円発生したことに加え、売上債権の減少額が2,704百万円となったことなどによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、4,433百万円の支出となりました。これは主に、有価証券の償還による収入が4,503百万円となりましたが、有形固定資産の取得による支出が4,340百万円、有価証券および投資有価証券の取得による支出が4,958百万円となったことなどによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、2,339百万円の支出となりました。これは主に、配当金の支払額が535百万円となったことに加え、短期借入金1,500百万円を返済したことなどによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ708百万円減少し16,095百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月9日（平成24年3月期決算発表時）に公表しました内容を変更しております。

詳細につきましては、本日（平成24年11月6日）公表しております「平成25年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と決算値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(減価償却方法の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失および税金等調整前四半期純損失に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,214	16,095
受取手形及び売掛金	29,794	26,506
有価証券	4,814	7,825
商品及び製品	8,193	7,121
仕掛品	5,726	5,839
原材料及び貯蔵品	4,673	5,797
その他	1,699	1,809
貸倒引当金	△80	△113
流動資産合計	72,035	70,881
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	16,596	15,534
機械装置及び運搬具(純額)	14,685	13,077
その他(純額)	9,486	11,606
有形固定資産合計	40,768	40,218
無形固定資産	729	707
投資その他の資産		
投資有価証券	23,454	18,334
その他	2,712	2,475
貸倒引当金	△549	△521
投資その他の資産合計	25,617	20,288
固定資産合計	67,114	61,214
資産合計	139,150	132,096

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,952	17,614
短期借入金	5,500	4,000
未払法人税等	1,056	943
賞与引当金	1,069	970
その他の引当金	25	—
その他	9,350	8,556
流動負債合計	33,952	32,085
固定負債		
長期借入金	4,000	4,000
退職給付引当金	3,446	3,248
その他	3,666	2,669
固定負債合計	11,113	9,918
負債合計	45,066	42,003
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,286	14,286
資本剰余金	17,069	17,069
利益剰余金	72,830	71,041
自己株式	△8,116	△8,116
株主資本合計	96,068	94,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,002	380
為替換算調整勘定	△5,220	△5,754
その他の包括利益累計額合計	△3,218	△5,374
少数株主持分	1,233	1,187
純資産合計	94,084	90,092
負債純資産合計	139,150	132,096

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	58,916	44,647
売上原価	49,661	40,410
売上総利益	9,255	4,237
販売費及び一般管理費	5,840	5,640
営業利益又は営業損失(△)	3,414	△1,403
営業外収益		
受取利息	110	92
受取配当金	166	162
移転補償金	—	2,000
その他	135	228
営業外収益合計	413	2,483
営業外費用		
支払利息	17	47
持分法による投資損失	1	32
為替差損	1,069	607
設備移設費用	—	550
その他	130	68
営業外費用合計	1,218	1,307
経常利益又は経常損失(△)	2,609	△226
特別利益		
新株予約権戻入益	88	—
その他	23	1
特別利益合計	111	1
特別損失		
固定資産処分損	16	108
投資有価証券評価損	554	32
その他	—	25
特別損失合計	570	166
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,150	△392
法人税、住民税及び事業税	988	700
法人税等調整額	25	47
法人税等合計	1,013	747
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,136	△1,140
少数株主利益	125	112
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,011	△1,253

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,136	△1,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△653	△1,538
為替換算調整勘定	△965	△564
持分法適用会社に対する持分相当額	△13	△73
その他の包括利益合計	△1,632	△2,176
四半期包括利益	△495	△3,316
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△589	△3,408
少数株主に係る四半期包括利益	93	92

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,150	△392
減価償却費	4,267	3,782
投資有価証券評価損益(△は益)	554	32
売上債権の増減額(△は増加)	△4,702	2,704
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,939	△483
仕入債務の増減額(△は減少)	4,196	1,234
その他	△202	26
小計	4,323	6,903
法人税等の支払額	△1,080	△878
法人税等の還付額	36	147
その他	259	206
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,539	6,379
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△199	△4,021
有価証券の売却及び償還による収入	2,601	4,503
有形固定資産の取得による支出	△5,266	△4,340
投資有価証券の取得による支出	△1,225	△937
その他	372	362
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,717	△4,433
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△1,500
配当金の支払額	△535	△535
その他	△119	△304
財務活動によるキャッシュ・フロー	△654	△2,339
現金及び現金同等物に係る換算差額	△541	△314
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,374	△708
現金及び現金同等物の期首残高	14,143	16,804
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,768	16,095

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）および当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

当社グループは、「コンデンサおよびその関連製品」の製造ならびに販売を主な事業としており、各拠点に製品の販売もしくは製造、またはその両方の機能を置き、本社はグループ全体の戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社グループは、各拠点別を基礎とした事業セグメントから構成されており、経営意思決定および業績評価を行っておりますが、当該事業セグメントの経済的特徴、製品およびサービスの内容、製品の製造方法または製造過程やサービスの提供方法などの要素が概ね類似していることから、「コンデンサおよびその関連製品」の単一の報告セグメントとしており、記載を省略しております。

(7) 重要な後発事象

当社は、タンタル固体電解コンデンサ事業をAVX Corporationに譲渡することで同社と事業譲渡契約を締結しました。

a. 事業譲渡の理由

グローバル競争が激化する中で、当社が取り組む事業構造改革の一環として、タンタル固体電解コンデンサ事業をAVX Corporationに譲渡し、経営資源をコア事業であるアルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサやエネルギー・環境関連のパワーエレクトロニクス分野の新規事業に集中させて、企業体質をより強化することといたしました。

b. 事業譲渡の概要

(a) 事業譲渡部門の内容

当社のタンタル固体電解コンデンサに関する事業

(b) 事業譲渡部門の経営成績

	事業譲渡部門 (a)	平成24年3月期連結実績 (b)	比率 (a/b)
売上高	5,370百万円	107,658百万円	5.0%

(注) 当社グループにおける報告セグメントは「コンデンサおよびその関連製品」の単一セグメントとしており、売上高のみ記載しております。

(c) 譲渡する資産、負債の金額（平成24年9月30日現在の四半期連結貸借対照表を基礎としております。）

総資産 6,107百万円 総負債 3,493百万円

なお、譲渡前に譲渡予定の連結子会社の資本増強を行います。

(d) 譲渡価額および決済方法

86百万米ドル（現金支払）

c. 事業譲渡先の名称 : AVX Corporation

d. 日程

(a) 事業譲渡契約締結 : 平成24年10月16日

(b) 事業譲渡日 : 平成24年12月31日（予定）

4. 補足情報

(1) 所在地別業績

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	26,647	3,416	25,113	3,738	58,916	—	58,916
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	11,996	0	1,858	0	13,855	△13,855	—
計	38,644	3,417	26,972	3,738	72,772	△13,855	58,916
営業利益	391	399	1,801	720	3,312	101	3,414

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	20,804	2,616	18,509	2,717	44,647	—	44,647
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	8,185	0	2,416	0	10,602	△10,602	—
計	28,989	2,617	20,925	2,717	55,250	△10,602	44,647
営業利益又は営業損失	△2,092	79	155	353	△1,504	101	△1,403

(2) 海外売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	3,419	26,143	3,761	33,325
II 連結売上高(百万円)				58,916
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.8	44.4	6.4	56.6

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	2,619	19,650	2,720	24,990
II 連結売上高(百万円)				44,647
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	5.9	44.0	6.1	56.0

(3) 販売実績

製品区分	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減比 (%)
電子機器用	44,502	75.5	30,235	67.7	△14,267	△32.1
電力・機器用及び応用機器	5,329	9.0	4,522	10.1	△807	△15.1
回路製品	8,690	14.8	9,725	21.8	1,035	11.9
その他	393	0.7	163	0.4	△229	△58.4
合計	58,916	100.0	44,647	100.0	△14,268	△24.2